

# ニューイヤー

SATONONE HALL

NEW YEAR GARA CONCERT 2013

5<sup>th</sup>  
Anniversary  
ありがとう周年  
郷の音ホール

# ガラ・コンサート 2013

～三田ゆかりのアーティストによる音楽の宴～

出演：真田彩（ヴァイオリン） 増本竜士（フルート） ピアノデュオ ドゥオール（ピアノデュオ）  
Duo Allemande（チェロデュオ） Trio du Faisan（ピアノトリオ）



ヴァイオリン：真田彩



フルート：増本竜士



ピアノデュオ ドゥオール



Duo Allemande



Trio du Faisan

## 【PROGRAM】

真田 彩 ラヴェル：ツィガーヌ ほか

増本竜士 滝廉太郎：春の海 ほか

ピアノデュオ ドゥオール ～2台ピアノで聴く～ ショパン（サミュエルツン編曲）：子犬のワルツ ほか

Duo Allemande 民謡：八木節 ほか

Trio du Faisan モーツァルト：ピアノ三重奏曲変ホ長調 K.498「ケーゲルシュタット」 ほか

都合により、出演者が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 2013年1月3日 木

### 開場：14時30分 開演：15時 小ホール（全席指定）

一般／2,000円 Sato-Net くらぶ／1,800円 学生（高校生以下）／1,000円

\*未就学児のお子様のお入場はご遠慮ください。託児サービス（有料）をご利用いただけます。

### 10/22（月）Sato-Net くらぶ 先行発売 10/28（日）一般発売

〈ご予約・お問合せ〉

郷の音ホールチケットセンター 079-559-8101（電話 10:00～19:00・窓口 9:00～22:00 / 水曜休み※祝日の場合は翌日）

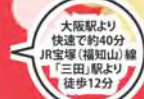
■オンライン予約はこちら→<http://sanda-bunka.jp> (5%OFF)

この他にも、2013年のお正月も、郷の音ホールには楽しい催しがいっぱい！

詳しい内容は、随時 Sato-Net や郷の音ホール HP、さとのねブログで発表いたしますので、お楽しみに！



郷の音ホール 三田市総合文化センター「郷の音ホール」  
〒669-1531 兵庫県三田市天神1-3-1



# 出演者プロフィール

## 眞田 彩 (ヴァイオリン)

2001年東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校在学中、『ブラビシモ・クラシカ 2001』においてコンクール参加者 700 名の中から最優秀アーティスト賞 (1 名) に選ばれる。2003 年ロンドンにて、21 歳以下のヴァイオリニストに贈られる『The Royal Philharmonic Society Emily Anderson Prize』を日本人歴代 2 人目として審査委員全員一致で授与、Arimathea Charitable Trust から奨学金を毎年受ける。マキシム・ヴェンゲーロフとのマスタークラス (生徒役) が DVD 発売。2007 年王立音楽アカデミーにて、ヴァイオリン科首席卒、The Vice Principal's Special Award 2007、Benjamin Dale 奨学賞、David Martin/Florence Hooton Concerto Prize を授与。欧州連合各国より招待演奏。フィンランドにて、トルク交響楽団と共演、Karin Renqvist の現代ピアノ三重奏曲を全国放送で演奏。2011 年林野庁国際森林年シンポジウム、国際森林年推進事業番組 BS フジ・181CH 挿入曲を演奏。真言宗系辯天宗・飛龍山冥應 (水子供養塔落慶 30 周年記念)、浄宗にて演奏出演。2012 年 1 月 3 日三田市郷の音ホールで開かれたニューイヤー・ガラ・コンサートにて、関西フィルハーモニー管弦楽団、音楽監督・三枝成彰、首席指揮者・藤岡幸夫と共演。同年 1 月 NHK 大阪放送局主催『NHK-FM 名曲リサイタル』司会・加羽沢美濃 (ピアニスト・作曲家)、伊藤健三アナウンサーと出演。7 月、京都西山浄土宗・総本山光明寺にて開催された暁天講座講師を務める。新潟妙高高原笹ヶ峰音楽祭に、毎年出演している。現在、FOR ALL ~音楽と木~プロジェクトを全国に展開中。

## 増本 竜士 (フルート)

神戸市生まれ。三田学園出身。東京芸術大学卒業。2003 年度より文化庁在外派遣研修員として渡欧。ロームミュージックファンデーション奨学生、ERASMUS ヨーロッパ学生交流プログラムによるパリ国立高等音楽院への交換留学を経て、ジュネーブ音楽院ソリスト課程、ストラスブル音楽院特別専攻科 (現代音楽分野)、パリ市立音楽院 (ピッコロ専攻) を修了。2008 年の第八回現代音楽演奏コンクール「競楽 VIII」第 1 位・聴衆賞を始め、第 8 回日本フルートコンクールびわ湖第 3 位・オーディエンス賞、第 15 回日本フルートコンベンションコンクール・ピッコロ部門第 2 位や、ハイファ国際フルートコンクール (イスラエル)、アジアフルートコンクールのセミファイナリストなどの入賞歴があり、各分野にて定評を得ている。第 18 回朝日現代音楽賞、第 11 回松方音楽賞奨励賞。現在は東京を拠点とし、NHK 交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー、東京フィルハーモニー、東京シティフィル、東京佼成ウインドオーケストラ、シエナウインドオーケストラなどの在京、大阪フィル、関西フィル、群馬交響楽団などの地方オーケストラへの客演や、現代音楽協会主催コンサート、Kバレエカンパニー公演などに定期的に出演し、ソロから室内楽など演奏形態やジャンルを問わず、幅広い演奏活動を行っている。

## ピアノデュオ ドゥオール (藤井隆史&白水芳枝)

2004 年にドイツにて結成後、国内外にて 400 近いステージを踏み、ピアノデュオを中心とした活動で高い評価を受けるデュオール。ロンドン、青山財団バロックザール賞、シューベルト、ドラノフなど国際的賞を受賞。日本、ヨーロッパ各地にてデュオリサイタルを開催し、米ではコンサート・ツアー。近年文化庁芸術祭参加公演、NEC ガラコンサート、日本演奏連盟クラシックフェスティバル、トッパンホールシリーズ、現音創立 80 周年記念特別音楽展、NHK-BS、FM にも出演、3 枚の CD は『レコード芸術』誌にて特選盤、準特選盤に選出され、また東京でのリサイタルが『音楽の友』誌「コンサート・ベストテン」に取り上げられるなど、独自の音楽性で今後が益々期待されるピアノデュオである。

藤井隆史：東京藝術大学付属音楽高校、同大学、同大学院 (修了時パーゼンドルフアーリサイタル出演) にて植田克己、K・シルベア両氏に師事。現在、東京藝大、武蔵野音大非常勤講師。

白水芳枝：兵庫県立西宮高校音楽科、東京藝術大学卒業。笠間春子、井内澄子両氏に師事。現在、国立音大、共立女子大非常勤講師。

文化庁 (藤井)、野村財団 (白水)、DAAD (デュオ) の奨学生として独・マンハイム音楽大学大学院にて R・ベンツ、P・ダン両氏のもとで学び、ソロ科、ピアノデュオ科を最優秀修了。各々ソリストとして国際コンクール入賞、東京文化会館他でのソロリサイタル、コンチェルト、NHK-FM、ドイツラジオ出演など欧日にて活動。公式サイト：www.yoshie-takashi.com 公式ブログ：http://ameblo.jp/yoshie-takashi/

## Duo Allemande (デュオ・アルマンド)

足立成礼とダヴィッド・フィッシャー、それぞれドイツで勉強したチェロのデュオアンサンブル。2009 年より活動を始める。レパートリーはクラシックバロック音楽から、自身の編曲による映画音楽などや、日本歌曲まで様々。あまり知られていない作曲家のチェロデュオの作品の発掘にも意欲的。現在、三田市総合文化センターのレジデンシャル・アンサンブルとしても活動を行う。

足立成礼 (あだち せいら)：京都市立芸術大学大学院修了。2004 年渡独の後、ドイツ国立ハンブルク音楽大学卒。在学中には Hamburger Camerate 等の室内オーケストラで演奏。帰国後は兵庫芸術文化センター管弦楽団アソシエイトプレーヤーを経て、現在はフリーのチェロ奏者として、ソロ、室内楽、各地のオーケストラにて活躍。2011 年度地域創造アウトリーチフォーラム事業・フォーラムアーティスト。三田市在住。

ダヴィッド・フィッシャー：フランス生まれ。フランス・コルマル音楽院、ドイツ国立フライブルグ音楽大学卒。卒業後には、フランス、ドイツなどを中心に、室内弦楽オーケストラや管弦楽団で演奏。また、合唱指揮、和声楽、ソルフェージュの指導も行う。2008 年に来日し、現在兵庫芸術文化センター管弦楽団アソシエイトプレーヤーのほか、関西の様々なオーケストラで活動中。

## Trio du Faisan (トリオ・デュ・フェゾン)

2005 年に結成された木管アンサンブル Ensemble Faisan (アンサンブル フェゾン) を母体に、更に新しいアンサンブルの世界を広げようと 2010 年三田音楽家連盟定期コンサート出演を機にピアノトリオの編成で Trio du Faisan (トリオ デュ フェゾン) を結成。

その後、松方ホールに於いて国立音楽大学同調会コンサートに出演。ピアノ、クラリネット、バソーン (フランス式ファゴット) という、非常に珍しい編成でのアンサンブルの魅力伝える為、オリジナルの楽曲にこだわらず、弦楽器の楽曲にも挑戦中。アンサンブル名の「フェゾン」とは、三田市の市鳥である「キジ」をラテン語で表したものの。